



2025年12月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年7月25日

上場会社名 伊勢化学工業株式会社

上場取引所 東

コード番号 4107 URL <https://www.isechem.co.jp/>

代表者 （役職名）代表取締役兼社長執行役員 （氏名）粕谷 俊郎

問合せ先責任者 （役職名）取締役兼専務執行役員管理本部長 （氏名）菅 秀章 TEL 03-3242-0520

半期報告書提出予定日 2025年8月1日 配当支払開始予定日 2025年9月1日

決算補足説明資料作成の有無：無

決算説明会開催の有無：無

（百万円未満切捨て）

1. 2025年12月期第2四半期（中間期）の連結業績（2025年1月1日～2025年6月30日）

（1）連結経営成績（累計）（％表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年12月期中間期	19,282	25.7	4,832	41.8	4,722	42.9	3,317	47.7
2024年12月期中間期	15,334	22.1	3,407	38.6	3,303	37.9	2,246	21.8

（注）包括利益 2025年12月期中間期 3,164百万円（25.7%） 2024年12月期中間期 2,517百万円（24.3%）

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2025年12月期中間期	651.01	—
2024年12月期中間期	440.83	—

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年12月期中間期	48,254	37,714	78.2
2024年12月期	45,251	35,569	78.6

（参考）自己資本 2025年12月期中間期 37,714百万円 2024年12月期 35,569百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年12月期	—	160.00	—	200.00	360.00
2025年12月期	—	190.00			
2025年12月期（予想）			—	190.00	380.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2025年12月期の連結業績予想（2025年1月1日～2025年12月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	37,500	12.7	8,000	4.4	7,800	4.9	5,400	6.5	1,059.64

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更：無

新規 一社 (社名)、除外 一社 (社名)

(2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

詳細は、第2四半期(中間期)決算短信(添付資料)7ページ「2. 中間連結財務諸表及び主な注記(3) 中間連結財務諸表に関する注記事項(中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- | | |
|----------------------|-----|
| ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| ② ①以外の会計方針の変更 | : 無 |
| ③ 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| ④ 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2025年12月期中間期	5,135,135株	2024年12月期	5,135,135株
② 期末自己株式数	2025年12月期中間期	39,078株	2024年12月期	39,078株
③ 期中平均株式数(中間期)	2025年12月期中間期	5,096,057株	2024年12月期中間期	5,096,602株

※ 第2四半期(中間期)決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想につきましては、2025年2月6日に公表いたしました、「2024年12月期 決算短信」に記載の2025年12月期の連結業績予想(2025年1月1日～2025年12月31日)に変更はありません。なお、当該業績予想につきましては、現時点において入手可能な情報に基づいて算出しておりますが、需要動向の変化等多分に不確定な要素を含んでおります。従いまして、実際の業績等は今後の様々な要因により現時点での予想と乖離する可能性がありますのでご承知おきください。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 経営成績等の概況(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当中間期の経営成績の概況	2
(2) 当中間期の財政状態の概況	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 中間連結貸借対照表	3
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	5
(中間連結損益計算書)	5
(中間連結包括利益計算書)	6
(3) 中間連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(セグメント情報等の注記)	8
(収益認識関係)	8

1. 経営成績等の概況

(1) 当中間期の経営成績の概況

当中間連結会計期間（2025年1月1日～2025年6月30日）における当社グループを取り巻く環境は、我が国では景気の緩やかな回復基調が続いているものの、中国やユーロ圏経済の停滞、ウクライナや中東を巡る地政学的リスク等に加え、米国のトランプ政権による関税措置をはじめとする通商・経済政策が世界経済や為替相場等に与える影響など、依然として先行き不透明な状況が続いております。

このような状況のもと、当社グループは、積極的な国内外の販売活動を実施するとともに、安全安定生産強化と生産性向上に努めてまいりました。

この結果、当中間連結会計期間の売上高は前年同期比39億4千7百万円（25.7%）増の192億8千2百万円、損益面では、営業利益は同14億2千5百万円（41.8%）増の48億3千2百万円となりました。また、経常利益は同14億1千8百万円（42.9%）増の47億2千2百万円、親会社株主に帰属する中間純利益は同10億7千万円（47.7%）増の33億1千7百万円となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

[ヨウ素及び天然ガス事業]

ヨウ素及び天然ガス事業では、ヨウ素製品の販売数量が増加したことに加え、ヨウ素の国際市況が引き続き堅調に推移したことにより、売上高は前年同期を上回りました。営業利益につきましては、上記売上高の増加要因等により、前年同期を上回りました。

この結果、売上高は前年同期比41億6千1百万円（32.7%）増の168億7千7百万円、営業利益は同11億6千5百万円（32.0%）増の48億2百万円となりました。

[金属化合物事業]

金属化合物事業では、主要製品である塩化ニッケルについて、販売数量は安定的に推移したものの、金属相場下落の影響を受けて販売価格が前年同期を下回ったこと等により、売上高は前年同期を下回りました。損益面につきましては、上記売上高の減少要因はあるものの、各種改善効果等により、営業利益となりました。

この結果、売上高は前年同期比2億1千3百万円（8.2%）減の24億4百万円、営業利益は3千万円（前年同期は営業損失2億2千9百万円）となりました。

(2) 当中間期の財政状態の概況

(総資産)

当中間連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末と比較して30億3百万円増加の482億5千4百万円となりました。これは主に、売掛金及び棚卸資産が増加したこと等によるものであります。

(負債)

当中間連結会計期間末の負債は、前連結会計年度末と比較して8億5千8百万円増加の105億4千万円となりました。これは主に、買掛金が増加したこと等によるものであります。

(純資産)

当中間連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末と比較して21億4千4百万円増加の377億1千4百万円となりました。これは主に、配当金の支払があったものの、中間純利益の計上により利益剰余金が増加したこと等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年2月6日付「2024年12月期 決算短信」で公表いたしました2025年12月期通期の連結業績予想に変更はありません。今後の状況の変化により連結業績予想を修正する必要がある場合には、適時に公表いたします。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年12月31日)	当中間連結会計期間 (2025年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,688	6,483
売掛金	8,920	10,177
有価証券	2,999	3,000
商品及び製品	6,333	6,716
仕掛品	736	665
原材料及び貯蔵品	3,292	3,865
その他	117	193
貸倒引当金	△1	△2
流動資産合計	28,085	31,100
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	4,613	4,556
機械装置及び運搬具（純額）	6,454	6,030
土地	2,018	2,090
建設仮勘定	2,479	2,831
その他（純額）	287	304
有形固定資産合計	15,853	15,813
無形固定資産		
その他	643	676
無形固定資産合計	643	676
投資その他の資産		
繰延税金資産	534	534
その他	134	130
貸倒引当金	△0	△0
投資その他の資産合計	668	664
固定資産合計	17,165	17,153
資産合計	45,251	48,254

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年12月31日)	当中間連結会計期間 (2025年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	3,830	4,519
短期借入金	500	500
未払金	1,308	1,113
未払法人税等	1,712	1,439
賞与引当金	229	239
役員賞与引当金	18	8
資産除去債務	2	—
その他	588	1,171
流動負債合計	8,189	8,992
固定負債		
退職給付に係る負債	1,142	1,210
資産除去債務	310	295
その他	38	40
固定負債合計	1,492	1,547
負債合計	9,681	10,540
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,599	3,599
資本剰余金	3,933	3,933
利益剰余金	27,585	29,883
自己株式	△146	△146
株主資本合計	34,971	37,270
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△0	0
為替換算調整勘定	524	376
退職給付に係る調整累計額	73	66
その他の包括利益累計額合計	597	443
純資産合計	35,569	37,714
負債純資産合計	45,251	48,254

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書
(中間連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年6月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年6月30日)
売上高	15,334	19,282
売上原価	10,731	12,984
売上総利益	4,603	6,297
販売費及び一般管理費	1,196	1,464
営業利益	3,407	4,832
営業外収益		
受取利息	5	8
その他	0	0
営業外収益合計	6	9
営業外費用		
支払利息	0	2
為替差損	109	118
営業外費用合計	110	120
経常利益	3,303	4,722
特別損失		
固定資産除却損	0	45
固定資産売却損	—	0
特別損失合計	0	45
税金等調整前中間純利益	3,302	4,676
法人税等	1,055	1,358
中間純利益	2,246	3,317
非支配株主に帰属する中間純利益	—	—
親会社株主に帰属する中間純利益	2,246	3,317

(中間連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年6月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年6月30日)
中間純利益	2,246	3,317
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	—	0
為替換算調整勘定	265	△147
退職給付に係る調整額	5	△6
その他の包括利益合計	270	△153
中間包括利益	2,517	3,164
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	2,517	3,164
非支配株主に係る中間包括利益	—	—

(3) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(原価差異の繰延処理)

定期的な修繕が特定の時期に行われるために発生する原価差異は、予定原価が年間を基礎に設定されており、原価計算期間末までに解消が見込まれるため、当該原価差異を流動負債として繰り延べております。

(税金費用の計算)

税金費用については、当中間連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前中間純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

Ⅰ 前中間連結会計期間(自 2024年1月1日 至 2024年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント			調整額	中間連結 損益計算書 計上額 (注)
	ヨウ素及び 天然ガス事業	金属化合物 事業	計		
売上高					
日本	5,352	2,587	7,940	—	7,940
アジア	3,348	30	3,379	—	3,379
北米	1,626	—	1,626	—	1,626
欧州	2,388	—	2,388	—	2,388
顧客との契約から生じる収益	12,716	2,618	15,334	—	15,334
その他の収益	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	12,716	2,618	15,334	—	15,334
セグメント間の内部売上高又は 振替高	—	—	—	(—)	—
計	12,716	2,618	15,334	(—)	15,334
セグメント利益又は損失(△)	3,637	△229	3,407	—	3,407

(注) セグメント利益又は損失(△)は、中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

Ⅱ 当中間連結会計期間(自 2025年1月1日 至 2025年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント			調整額	中間連結 損益計算書 計上額 (注)
	ヨウ素及び 天然ガス事業	金属化合物 事業	計		
売上高					
日本	7,297	2,389	9,687	—	9,687
アジア	4,546	14	4,561	—	4,561
北米	1,575	—	1,575	—	1,575
欧州	3,457	—	3,457	—	3,457
顧客との契約から生じる収益	16,877	2,404	19,282	—	19,282
その他の収益	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	16,877	2,404	19,282	—	19,282
セグメント間の内部売上高又は 振替高	—	—	—	(—)	—
計	16,877	2,404	19,282	(—)	19,282
セグメント利益	4,802	30	4,832	—	4,832

(注) セグメント利益は、中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(収益認識関係)

顧客との契約から生じる収益を分解した情報は、(セグメント情報等の注記)に記載のとおりであります。